

KUMW.

Kawasaki University of Medical Welfare

vol. **16**

2012. August

川崎医療福祉大学同窓会会報



第6回 ホームカミングデー開催!

日時：平成24年10月6日(土)・7日(日) 10時～17時(学園祭と同時開催)
場所：川崎医療福祉大学 厚生棟 3階レストラン

Contents

会長挨拶／副学長挨拶／同窓生の声／教員からのメッセージ／同窓会・セミナー開催の報告・お知らせ／卒業生(得)情報／平成23年度決算報告／住所不明者／同窓会支部の動き／アンケートおよび同窓生からのご意見について／募金について



参加
無料

アクセスはこちらから

参加申込み

同窓会本部宛

TEL・FAX：086-462-8541【月・火・水：9時～12時以外は留守電になります。】
E-mail：dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

同窓会の将来に向けて

川崎医療福祉大学同窓会 会長 尾田 幸夫

〔健康体育学科 1期生〕



同窓会会員のみならず、いかががお過ごしでしょうか。各方面にてご活躍のことと思います。

同窓会は今年度で18年目の年となり、今年の3月に第18期生八六五名を新たに会員にお迎えすることができました。それによって平成24年度の会員数は一万三千七百六十名となっております。

今年度も卒業後の会員同士がつながり合えるためのお役に立てる同窓会となるよう、会の運営を行ってまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

現時点での同窓会活動を示すと以下のような活動が挙げられます。

- ① 会報の作成
- ② 会員データの収集・管理・更新
- ③ 会費の管理
- ④ 支部活動の支援
- ⑤ ホームカミングデイの企画・運営

これらの活動を基本に今日まで同窓会が運営されてきたのですが、将来に向けて「会員のみならずにお役に立てる同窓会」をさらに充実したものにするために、また、母校である大学や在学生にも有益な組織とするためにどうすれば良いかということに毎年苦心しています。

その原因の一つが、活動を担ってきた役員組織に限界が見られてきたからだと思います。同窓会は平成7年に発足した当時からこれまで、なんとか人と人とのつながり、ご縁のようなものを頼りに役員になってくださった方々のお陰でここまで運営されてきました。しかし、会員のニーズ、大学のニーズに添えていくために、このような方法では余りに不安定だと感じます。

そこで、毎年5月に行われている総会で役員選出の方法を改変する方向性を打ち出しました。それは、

現在のような役員を引き受けて下さる方をお願いする形から、大学にある全ての学科卒業生から理事を1名出してもらう、その12名の中から互選により会長、副会長等を組織し、運営していくというものです。

それによって、各学科ごとのニーズは今より吸い上げられようになると思います。また、大学にはこれまで同窓会の定まった窓口というものがありませんでした。そのため、今年から副学長の保住先生にその窓口をしていただけることになり、大学のニーズをまとまりある形で聞かせていただくことができ、協力しあえる関係が今よりもできていくのではないかと考えています。

今後も、試行錯誤の繰り返しは続いていくと思います。どのような活動が同窓会活動として正解なのか、正直分かりません。しかし、冒頭にいつも書かせていただいております、卒業後の会員同士がつながり合えるためのお役に立てる同窓会に、少しでも近づいていくことができればと思っております。そして、川崎医療福祉大学同窓会が母校と共に発展していくために、今後ともお力添えをよろしく願っています。

最後になりましたが、みなさんのご健康とますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

同窓会担当教員になりました

川崎医療福祉大学 副学長 保住 芳美



同窓生の皆様、いつも本学発展のためにご協力をいただき感謝申し上げます。

また、昨年の東日本大震災の際には本学ボランティアセンターを中心とした募金活動にご協力をいただき有り難うございました。

本学でも学生からの要望により震災直後に災害ボランティアチームを結成しました。まず先遣隊として昨年6月に学生3名、教員2名が宮城県東松島市と石巻市に行きました。その体験報告を受け、8月に岩手県立大学等を中心とした「いわてGINGA-NEETプロジェクト」に学生20名と教員2名が参加しました。他にも、岩手県大槌町の「菜の花プロジェクト」や、全国の看護学生に要請されたボランティアとして宮城県南三陸町志津川病院及び仮設診療所でのボランティア活動に参加した学生など多くの学生が自主的に参加をしています。

また大学では、岡田学長の発案により、震災復興ボランティア活動に参加する学生の経済的負担を支援するカンパ基金を教職員等と呼びかけ募集をしています。今年3月にも学生20名と教員2名を宮城県南三陸町に送り出すことができました。南三陸町まではバスで19時間かかります。バスで移動するだけでも疲れるところですが、さすが体力、気力のある学生達は十分に任務を果たし、多くのことを学んで帰ってきました。本学にはこのように素晴らしい学生達が多く学んでいますことをご報告いたします。

次に最近の大学の様子をお知らせします。今年度から「学生支援センター」が発足しました。当面は障害のある学生を対象としています。基本方針は「大学は、すべての学生が同一で質の高い教育を受けることができるよう責任をもって適切かつ最良の対応を行う」ことです。

つまり、本学で学びたいという志があり、入学試験に合格した人は、どのような障害があっても受け入れ、成績評価の基準は変えずに、情報伝達の方法・教授法等を工夫して、すべての学生に同一で質の高い教育を保証します。

最後になりましたが、このたび同窓会と大学との連携担当教員になりました。これからも皆様とともに本学発展のために活躍をして参りたいと願っています。

同窓生の声

- ① 学生時代に所属していた部活動・サークル活動があれば教えてください。
- ② また、その活動中にあったエピソードがあれば書いてください。
- ③ 大学時代にあった思い出話を書いてください。
- ④ 最近あった出来事で楽しかったことや考えさせられたことがありましたら書いてください。
- ⑤ 次号の会報に原稿を書いていた多くの方を推薦してください。
- ⑥ どのようなつながりの方ですか？(学科・部活・サークル)

医療福祉学科 10期生

村尾 圭子【松浦】



① 在宅ボランティアサークル「あゆ組」に所属していました。障害を持つあゆみさん、あゆみさんのご家族とお付き合いを通していろいろな勉強をさせていただきました。歌ったり、しゃべったり、踊ったり、笑ったり、食べたり。もちろん真剣に考えたり、一緒に悩んだり、濃くて実りある時間を過ごせました。先輩、後輩との縦のつながりも強く、今でもあゆみさん家へ遊びに行っています。

② 佐久川肇先生の精神医学の授業が好きでした。今だから言えますが、いろいろな授業を、もつと

ちゃんとしつかり聴いておくべきだった！と後悔です。一人暮らしもバイトも、友人との際限ない時間も、良い思い出です。大学へ進学させてもらい、無事に卒業するまで面倒を見てくれた両親に感謝です。しつかり働かないかと思えますよね。

③ PSWとしてメンタルクリニックに勤めています。仕事でも私生活でも悩んだり壁にぶち当たると必ず本を読みます。その時に何気なく手に取った本が今の自分に必要な本です。最近はずう木正美先生の本をよく読んでいます。先生のやさしい言葉が心に染み入ります。自分が子どもを持った時にも、ぜひ読もうと思っています。

④ 柴田浩之さん(医療福祉12期生)サークルつながり、パソコンで困ると彼に相談します。

医療福祉マネジメント学科 3期生

筒井 瑛子



① 私は吹奏楽部入っていて、勉強や試験以外の時間を部活動に充ちていたような気がします。

② 思い出はいろいろありますが、特に、部活で行った合宿で、朝から夜まで、練習したりして、先輩や後輩と一緒に過ごした事と、ゼミで行った合宿で、先生と同級生達と勉強したり、発表したりして刺激し合った事です。

③ 就職して、6年が経って、いろいろな仕事をまかされるようになり、先輩やアルバイトの人にも指導されていて、人に教える事は難しいです。

いなと考えさせられました。

④ 原田真理子さん(医療福祉マネジメント学科)同じ学科でした。

臨床栄養学科 10期生

和氣 泰江【中司】



① ハートフルウィンズ(吹奏楽部)軽い気分が入部したものの、なかなかのハードで本格的な部活動。しまったと思ひ(笑)後悔をしてしまったこともありましたが、多くの先輩、友人、後輩に囲まれかけがえのない時間を過ごせたのも事実。大学生だからこそ出来

たある意味贅沢な時間の使い方があったような気がします。

2 同じ学科の友達と旅行へ行ったことです。

なんと、車で九州まで行き、一周とまではいきませんが、ぐるぐるっと何県か回りました。「交代で運転するよ。」と言ったものの結局、友人1人が全部運転してくれて、私はのほほんと乗車していただけでした。あの時はありがたい。感謝しています！

3 やはり、妊娠、出産したことです。

大変な事もいっぱいですが、子供の笑顔をみるとすべてが、吹き飛んで行きます。もうすぐ職場復帰で、またしばらくしてこ舞いになりそうです。少しずつマイペースに頑張っていこうと思います。でも一番の犠牲者はきっと旦那さまですね(笑)

4 横山直子さん(臨床栄養学科)

同じゼミ生で、部活も同じ友人です。

医療福祉学科 1期生

武本 知世 [下邑]



1 パラグライダーとゴルフサークルに1年生の間ですが所属していました。

パラグライダーでは合宿をして高原を飛んだことが良い思い出です。

2 それなりに大変なことやつらいこともあったと思いますが、思い出すことは楽しいことばかりです。友達にめぐまれたなあと思います。

3 5月末に卒業してから初めて岡山での同窓会に参加させていただきましたが同期の皆さんの活躍されている話を聞いてとてもよい刺激になりました。

4 野村京平くん(医療福祉学科)

学科つながりです。

保健看護学科 5期生

太田 佳男



私は9年前に川崎医療福祉大学を卒業しました。卒業後は京都大学病院で看護師として勤務し、広島で看護教諭の経験も2年しました。現在は地元の岡山に戻り、岡山大学病院で看護師として従事しています。

岡山大学病院に就職した当初は消化管外科・肝胆膵外科に配属され、手術侵襲の大きな食道がん術後、生体・脳死肝移植後患者の多い病棟に3年間配属されましたが、その後、集中治療室(ICU)に異動しました。岡山大学病院にはICUが6ユニットあり、その中で私は成人・小児問わず、開心術後、生体・脳死肺移植術後、肝移植術後等の非常に手術侵襲の大きな術後患者や院内救急患者を収容しているICUに配属されています。非常に緊張する場面も多く、正直大変な職場ですが、教育体制も充実している職場なので日々勉強し、同僚と助け合いながら過ごしています。病棟からの異動当時は知らないことも多く、新人に戻ったように勉強しました。集中治療室へ異動して今年で3年目となりましたが、勤務リ

ダーとしてスタッフが働きやすい環境づくりを目指して頑張っています。そして、後輩の手下となるように初心を忘れず、患者・家族の立場に立ったケアを提供できるように心がけています。また、岡山大学病院には男性看護師会があるので、今年度には男性看護師だけで50人に達しました。このうち、現在の部署にも男性看護師が8名おり、今まで女性が多く占める中で働いてきた私にとって、とても心強い職場です。

卒業生へのメッセージ

OB・OGの皆さんへ



卒業生の皆様、本学科で学んだ「医療福祉学」はいかなる形で役に立っていますか。施設関係で活躍している方、その他多彩な職場で元気に活躍していることと思います。どのような仕事であれ「医療福祉学」の考え方は重要であるのをご理解頂けるでしょう。

本学科では、一度職業を経験された卒業生の皆さんに社会人として再度「医療福祉学」を学んでみることをお勧めします。大学院に社会人コースが、動き始めました。夜間の6、7限目や土曜日に受講することも可能になりました。一度、大学院に目を向けてみませんか。

医療福祉学科
教授 小河 孝則



お元気ですか？私は、写真の通り、すっかり高齢者になってしまいました。大学では、少しずつ新陳代謝が繰り返されています。本学を卒業した皆さん方の先輩方が6人も教員として在籍しているという事実が、時の流れを実証しています。私は、益々心理学に引きずり込まれています。極めつけは、一昨年、マルチレベルモデルという統計分析法を紹介するため、日本心理学会に参加したことです。どうなることやら、予測不能の今後です。

臨床心理学
教授 安藤 正人



最近、自宅の駐車場スペースの縮小化(もう1台車が増えたため)に伴い、小さな車に乗り換えました。このことで私は新しい感覚に出会うことが出来ました。それは、低い目線との出会いです。狭い道から大きな通りに出る時、一旦停止し左右を確認します。その時、低い目線が待ち受けていました。お母さんに連れられた園児たちです。どうしても目の高さが一緒なので、目が合うのです。どうしようかなと、迷っている間にもさらに見つめてきます。どうにかここを切り抜け様と咄嗟に、手を振ってみました。なんと園児たちも手を振って、ニコニコ顔で笑っています。一瞬にしてお友だちになった様に感じました。「同じ高さの目線」が、意外にも小さなお友だちとの出会いを演出してくれました。OB・OGの皆さんお元気で。

健康体育学科
教授 小野 寺昇

メデイカルを担うあなたへ

知っていますか？「医食同源」、「薬食同源」という四字熟語。「病氣と食事には深い関係がある」「食べることで体がクスリ」という意味です。本学卒業生のみなさんがメデイカルスタッフとして社会貢献しています。が、まずはあなた自身が健康でいてください。患者さんや利用者さんは「明るく健康なあなたに毎日会えるのが楽しみなんですよ」栄養、運動、休養、ケアを仕事とするあなたがまず模範生でなければ！

臨床栄養学科
教授 小野 章史

学会に参加して人脈の拡大を



▶アムステルダム開催の世界理学療法学会でのコマ

卒業生の皆さん、ご機嫌いかがでしょうか。学科教員は、それぞれ元気に

やっています。ところで、何らかの学会にまだ一度も参加していない人はいますか？学会は、自分の専門分野での人脈を広げる良い機会です。また、全国学会では卒業生や教員が集まる同門会も開催しており、これまで出会ったことのない先輩や後輩との縦のつながりも作ることができる場となっています。学会に演題を持って参加して、皆さんの活躍を聞かせてください。では、同門会で会いましょう。

リハビリテーション学科
講師 小原 謙一



卒業生の皆さん、お元気でご活躍のことお思います。

とはいえ、人生「楽しい」ことより「苦しい」ことの方が多いような気がします。しかし、それも「気の持ちよう」で「苦しく」も「楽しく」もなります。とにかく、「現実から逃げることなく」といっても「現実には振り回されず」に「打たれ強く」「楽天的に」しかも「地道に」「誠実に」仕事をして、人から「信頼され」「一目おかれる」人となられることを願っています。そして、「苦しく」なった時には、大学を訪ねて来てください。

医療福祉経営学科
教授 清水 昌美

1・2期生の皆さん、元気にしていますか？皆さんの活躍している姿を見るのが一番の楽しみですし、後輩達も皆さんに続けとばかりに頑張っていますよ。今年はM E 1種を10人以上も受検しました。今年度から新たに3名の先生方が加わり、さらに準備室もにぎやかになっていますので、お休みの日にでも気軽に立ち寄ってください。そのうちに学科のHPかブログを始めるので、情報待っています。最後に今年もバレーボール大会は優勝でした！

臨床工学科
教授 望月 精一



同窓生の皆さん、お元気ですか？就職したり、人事異動等で新しい部署に配置されたり、環境が変わった人も多いことと思います。自分が予想していないような仕事に戸惑っているということもあるかもしれません。しかし、すべてのことが自分を成長させる糧となります。広い視野をもって努力していきましょう。

そして、何かあったら(いえ、何もなくても)、どうぞ大学に来てください。私たちは、あなたがたを待っています。

医療秘書学科
准教授 田中 伸代



卒業生の皆さん、元気ですか？旅行を楽しんでいる人、ピヤガーデンで仲間とジョッキを傾けている人、残業でバテ気味な人、バリバリ仕事や子育てしている人、合コンを楽しんでいる人、夏バテで体調を崩している人、がんばれ！

デザイン学科は4月から藤原新学科長のもと、新しくスタートしました。後輩達や先生方の様子、いろいろな活動は学科の公式HPに学科オリジナルHPをリンクさせていますので是非見て下さい。1期生の岩藤さんが頑張って編集しています。私事です、特任教授で仕事を続けています。卒業制作展見に来て下さい。益々の活躍を祈っています。

医療福祉デザイン学科
教授 徳山 容



はじめまして、今年度より医療情報学科でお世話になっている川崎数馬と申します。

5月20日に同窓会医療情報学科支部が設立し、7月22日には支部の同窓会を開催しました。

詳細は当支部からの報告に譲りませんが、私も事務局として微力ながらお手伝いさせて頂いています。

また、各種資格試験に対する講習会を当支部、会報を通じてご案内しますので、キャリアアップを目指す方は是非ご参加ください。

お問い合わせ等ありましたら、お気軽にご連絡ください。

E-mail:

kkawasaki@mww.kawasaki-m.ac.jp

医療情報学科
助教 川崎 数馬

同窓会・セミナー開催の 報告・お知らせ

竹内一夫先生退官 お祝いの会



今回この集まりを企画したのは、先生が退官されたという話を耳にした事からでした。「そろそろ時期ではない

か」と思っていました。が、他機関の方からの伝聞で知ったという事実が気持ちを焦らせました。竹内ゼミナールは通称「竹内組」と呼ばれていたくらいです。このまま何もせずにはいられません。取り敢えずの有志3名で準備を始めて約半年。晴れて「竹内一夫先生退官祝いの会」を開くことが出来たのです。平成23年11月27日(日)岡山全日空ホテル内のレストラン「KURASSEN」には、新潟から沖縄まで総勢61名(1〜6期生)のゼミ生が集まりました。また大学からは医療福祉学科の田淵さんもお越しいただき、気持ちは一気に学生時代に逆戻りです。各期毎に自己紹介と近況報告を行い、先生から退官されたことを報告いただきました。但し平成24年4月より再び大学に勤められるという驚きの報告も併せていただきました(現在、兵庫大学・看護学科にお勤めなっています)。また、当日集えなかった人も含めてゼミ生よりお祝いの品を贈らせていただきました(因みに「ティファニーの蹄鉄型カフスボタン」と「モンブランの万年筆+青インク」を贈らせていただいた事をこの場を借りて竹内ゼミ生の皆さんに報告します)。会場

のあちらこちらで先生との写真撮影が行なわれている様子や、先生がマイクを持たれた場面での一瞬の緊張感などから、どれだけ年月が経っても私達にとって先生は先生なのだなと感じました。正に「竹内組ここにありー」といったところでしょうか。気がつけばあっという間に過ぎた2時間半の宴でした。先生からは、「このように皆で集える機会を今後も作りたい」とのご要望をいただきました。是非継続させていきたいものです。いや、先生が望まれるなら開催していかなくては(笑)竹内ゼミの皆さん、また先生を囲んで集まりましょう!



医療福祉学科1期 田中剛

医療福祉学科1期 Dクラス同窓会



昨年の11月、医療福祉学科1期生の同窓会を開催。今回はDクラスのみで

案内。県外組はやはり参加が難しく、岡山組と近隣県組となる。

岡山駅前「あかり」にてこじんまりと同窓会スタート。

学科自体人数が多いため、大学時代に顔はみたことがあるが、あまり話をしたことがない人もいる。「初めまして！でも、顔はみたことがある」と卒業以来の会話が弾む。近況報告や一期生がどこで何をしているのかを話し出すと止まらない。アルバムを持参して顔を確認したかったが、それは大学時代の思い出の中に…。

今回は、実習指導担当でお世話になった竹内先生・田淵先生・田口先生にも久しぶりに再会。先生方の実習指導での苦労話や1期生が自分たちで実習先を探してきたこと(それが後輩たちへ引き継がれている)など、当時の私たちには見えなかった先生方の思いなどを聞き取ることができました。先生方には感謝感謝です！また、子育てや現場で頑張っている1期生にもエールをいただきました。

福祉現場にいと、当たり前の日常生活がいかに幸せで、今という時間がとても大切かを実感する。1期生も40歳代となり、人生を振り返り始めたのか、余裕ができたのか同窓会をしたいという声がある。

岡山組は少しずつだが、医療福祉学科1期生の繋ぎなおしが始まる。歳はとつても今までの経験や大学時代のパワーを源に、また新たな思い出作りがはじまる。

1期生！懐かしい大学時代に思いを

はせ、自分の原点に立ち返り、これからのさらなる一歩の活力となるように、共にこれから楽しい時間を過ごしましょう！

医療福祉学科1期 伏見 美紀

保健看護学科定例開催 「看護の日」公開セミナー



保健看護学科では近代看護の祖と呼ばれるナイチンゲールの誕生日にちなんで、毎年5月の第4土曜日を『看護の日』と銘打って保健看護学科公開セミナーを開催しております。

今年度は第一部では本学科の中山春一先生に「がん免疫療法の最前線」と題して講演いただきました。つづく、第二部では津島学科長に「がん看護専門看護師の養成に向けて」と表すご講演を、学科展望を踏まえてご講演いただきました。さらに、研究活動や日頃の実践報告、臨床的な課題についても活発に議論するために、各専門領域で研究分科会を合わせて開催いたしました。当日は在学生、卒業生、一般、近隣大学教員、高校生等、延べ八百人余りの方にご参集頂きました。公開セミナー及び

研究分科会については、本学科の更なる発展と情報発信の一環として位置付けて開催しています。また、卒業生にとつては大学院への進学及び新たなキャリア形成を検討していく契機となるように企画にあたっております。卒業生の皆さん、一度、母校に足を延ばしてみませんか？

尚、次回の公開セミナーは平成25年5月25日(土)を予定しています。

保健看護学科 准教授 掛田 崇寛

第38回

川崎学園祭

開催日：2012年 10月6日(土) 7日(日)

統一テーマ：「NEXT」

東日本大震災から1年以上がたった今、心配なのは、長期戦が強いられている震災復興と、日が経つごとに弱くなっている感じがする国内の復興ムードです。大震災が起こったという記憶も次第に薄れていっているのではないかと感じています。しかし、私たちは、決して忘れてはならないし、次に繋げるためには何ができるのか、どのようにしなければならないのかを一人ひとりに考えてもらいたいのです。「NEXT」というテーマには、今年の学園祭に携わった全ての人が次への第一歩、次なる挑戦をしたくなるような元気や活力を感じられる学園祭にしたいという願いを込めています。

第6回

ホームカミングデー開催!

川崎医療福祉大学同窓会
ホームカミングデー

日時：平成24年 **10月6日[sat]** **7日[sun]**
AM10:00～PM5:00 ※学園祭と同時開催

場所：川崎医療福祉大学 厚生棟 3階レストラン

◆ お子様連れでもゆっくり出来るくつろぎコーナーをご用意しています。
学園祭並びにイベントに参加して楽しい時間をお過ごしください。
(おむつ替えコーナーや授乳コーナーもご用意)



▶ イベント内容

- ① スタンプラリー
- ② 親子工作教室
- ③ 陶芸教室 ※1人500円負担してください
- ④ プチ整体 ※タオル持参、足ツボもあります

参加申し込みは
こちらから ▶▶

詳細はHPをご覧ください。



参加
無料

参加申し込み

同窓会本部

TEL・FAX:086-462-8541

E-mail:dosokai@mw.kawasaki-n.ac.jp

※月・火・水:9時～12時以外は留守電になります。

※陶芸教室のみ一部
ご負担ください

HP▶▶<http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/ds>

卒業生 得情報



既に終了しているものがあります。ご了承ください。

皆さんとの絆をしっかりと保ち続けていきたいと思っています。そこで、本学科では、卒業生の皆さんと学科との絆を強めるために、2012年3月に卒業生コミュニティ『同窓列車』を設立しました。卒業生同士や教職員との親睦を深めるとともに、皆さんと力を合わせて、学科を盛り上げていきましょう。このコミュニティへの参加は登録制で、入会金ならびに年会費は一切不要です。活動内容はまだ未定ですが、当面、年1回程度のペースで、学科会報を作成し、登録された方にお送りしたいと思います。多くの方の登録を心よりお待ちしております。なお、登録方法等については、学科オリジナルホームページをご覧ください(<http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/psycho/>)。

また、同サイトは、学科内のニュースや、催し事の案内、先生方によるコラムなど、充実した内容です。是非ご覧ください。卒業生・修了生のみなさんからの投稿も大歓迎です。近況報告、後輩に伝えたいこと、就業・就学奮闘記などお寄せください。なお、本学科の卒業生・修了生には、ログイン画面へ移動するためのパスワードを発行しています。詳細は臨床心理学科までお尋ねください(086-462-1111、内線54556)。

▶学科ご訪問について

卒業生(修了生)の皆さん、折にふれご訪問くださりありがとうございます。

皆さんより、現在のご様子のお話しとともにいただけるアドバイスは、臨床心理学科の貴重な財産です。どんなお話でも、後輩達への贈り物になります。臨床心理学科教職員一同、みなさんのお越しをお待ちしております。なお、研究室ご来訪の際は、事前に臨床心理学科までお知らせいただけると幸いです(TEL:086-462-1111、内線54556)。

健康体育学科

平成24年10月14日【日】

▶健康運動指導士および

健康運動実践指導者登録更新講習会

- 日 時:平成24年10月14日(日)
- 会 場:川崎医療福祉大学 体育館第2アリーナ
※詳細については、健康体育支部ホームページ(<http://kumwkontaioabandog.seesaa.net/>)でご確認ください(7月下旬掲載予定)。

平成25年2月9日【土】

▶在学生への就職アドバイス 14:00~15:00

- 会 場:川崎医療福祉大学 講義棟5351教室

▶同窓生の集い 16:00~18:00

- 日 時:平成25年2月9日(土)
- 会 場:一風 中庄店 岡山県倉敷市松島1091-1
- 会 費:3,500円(予定)
※9月頃に往復ハガキにて、出欠の確認を致します。返信にご協力くださいますようお願い致します。

【問い合わせ】

- 川崎医療福祉大学 健康体育学科
- e-mail:hss-9f@mw.kawasaki-m.ac.jp
 - TEL:086-462-1111 (内線:54947・54907)

医療福祉学科

川崎医療福祉大学 質的研究勉強会のお知らせ

医療福祉の領域において、質的研究への関心が高まっています。質的研究とは、数値や統計的分析ではなく、言葉を用いて研究テーマを解明する方法です。本学においても、修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチ(M-GTA)、現象学、ライフストーリー、ドキュメント分析、エスノグラフィ等、質的研究の方法を用いて研究を行っている教員・大学院生がいます。このたび、そうした質的研究を行っている人・関心を持っている人が議論を行い、学び合う場として、勉強会を始めました。卒業生の皆さんのご参加も歓迎いたします。

当勉強会は、質的研究の方法を教える/教えてもらう場ではありませんが、以下のような方の参加をお待ちしています。

- フォーマルな学会発表や論文提出の前に、叩き台を発表し、意見を聞きたい
- 学会発表等よりもっとじっくり議論をしたい
- 質的研究の実例を知りたい
- 本学の院生や教員がどんな研究をしているのか知りたい
- 学科・専攻・専門は問いません

第1回目の勉強会は2012年6月20日に行われ、学科を超えた20人ほどの教員と大学院生が参加しました(他大学の院生も参加して下さいました)。医療福祉学科・飯田淳子が「総合診療・家庭医療における身体診察と医師・患者関係」というテーマで発表を行い、それをもとに議論を行いました。第2回目は7月18日(水)を予定しております。

- 今後、基本的には第3水曜の5限(16:05~17:35)に行っていく予定です(8月・9月はお休みの予定です)。
- 事前申し込みの必要はありません。お気軽にお越しください。
- 勉強会の後、中庄近辺で懇親会も予定しております。
- 発表者も募集しています。
- お問い合わせ:医療福祉学科 飯田淳子・長崎和則
e-mail:iida@mw.kawasaki-m.ac.jp

臨床心理学科

卒業生向け情報

▶心理学検定について

心理学検定とは、日本心理学会諸学会連合が毎年8月に実施している検定試験です。検定に合格することにより、自分自身の心理学の学力を確認するとともに、社会的にも心理学の学力を証明することになります。なお、「認定心理士」資格所有者には、心理学検定1級受験の際、必要な合格科目領域数の優遇措置があります。また、1級の上位級となる「特1級」が新設されました。詳しくは、日本心理学会諸学会連合ホームページ <http://jupaken.jp/> をご参照ください。

▶卒業生コミュニティ

『同窓列車』および学科オリジナルホームページのご案内

臨床心理学科は、1995年に第1期の卒業生を社会に送り出しました。以来17年間にわたり、多くの卒業生が学窓を巣立ち、社会で活躍しています。本学科にとって、卒業生は大切な財産です。将来にわたって、

医療秘書学科・医療福祉マネジメント学科・医療情報学科

診療情報管理士について

医療秘書学科・医療情報学科・医療福祉マネジメント学科対象

▶診療情報管理士認定試験

平成21年度から受験申し込みは、学科の仲介は取り止め、個人で手続きを行なっていただくことになっておりますので、ご了承ください。

診療情報管理士認定試験実施要項(申し込み及び認定試験の詳細)は、日本病院会 診療情報管理 通信教育のホームページ[<http://www.jha-e.com/>]にて、7月中頃から確認できます。

また、受験申し込みに必要な「指定教科修得証明書」・「卒業証明書」は、本学教務課に申し込みの上、入手してください。

入手方法の詳細は、本学ホームページ[http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/visitor/graduate_sinsei.php]にて、確認できます。申し込み時には診療情報管理士認定試験の受験に必要である旨を使用目的に明記してください。発行には受付後3日程度かかりますので、余裕をもって申し込みをしてください。

なお、平成25年度の認定試験は、平成25年2月10日(日曜日)です。

▶診療情報管理勉強会(Chart Review トレーニング講座)

- 日 時:月1回 日曜日に実施予定(詳細は随時お問い合わせください)
- 会 場:川崎医療福祉大学
- 内 容:模擬患者電子カルテを利用したチャートレビュー個人トレーニング
コーディネーティング、情報交換・問題点についての相談など
診療情報管理業務・医療機関での業務のスキルアップを目指して、是非、ご参加ください。
認定試験受験予定者の試験対策については、気軽にご相談ください。
- 連絡先:医療秘書学科 寺延 美恵子
- TEL:086-462-1111 (内線54948)
- E-mail:miekot@mw.kawasaki-m.ac.jp

▶地域ミーティングのご案内

診療情報管理士認定資格取得者で、医療機関に勤務されて皆さんは、各県で地域ミーティングが開催されています。ご存知でしょうか?

日本診療情報管理士会会員は、News Letterに掲載されています。未会員で詳細についてのお問い合わせは、寺延美恵子まで

図書館

図書館の利用について

既にたくさんのお客さまの皆さまにご利用いただいておりますが、あらためて図書館の利用・登録についてご案内します。

まず、KAWASAKI CLUB (※)カードを持参し、図書館利用登録をしてください。登録手続きは、本学図書館、医科大学図書館、医療短期大学図書館、いずれの図書館でも可能です。(勿論、利用も出来ます。)

2枚以上KAWASAKI CLUBカードの発行を受けている方は、何れのカードでの利用が可能か、予めKAWASAKI CLUBでご確認の上ご利用くださるようお願いいたします。

利用登録は年度毎の更新が必要です。新年度、最初に来館されたとき、更新してください。(住所確認等簡単な手続きで完了です。)

年度内のご利用は、利用の都度、KAWASAKI CLUBカードをご提示いただき、各図書館の入館手続きに従って入館し、ご利用ください。

なお、現在、川崎学園およびその関連施設に在籍されている方は、教職員証、学生証等でご利用ください。(一部の関連施設の方は、ご利用前に、教職員証、学生証等提示による簡単な利用登録が必要です。)

より多くの同窓会会員の皆様のご利用をお待ちしています。

(※) KAWASAKI CLUB

- URL <http://www.kawasaki-m.ac.jp/club/>
- TEL:086-464-1546 (直通) (お問合せ時間:平日 8:30~17:00 土曜 8:30~12:30)
- e-mail:club@med.kawasaki-m.ac.jp

川崎医療福祉大学 附属図書館

- URL <http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/library/>
- TEL:086-464-1028 (直通) ●FAX:086-464-1024

臨床工学科

卒業生向け情報

学会、研究会、セミナーなどの情報は、各技士のHPなどで発表されています。

- 岡山県臨床工学技士会:<http://www.okacet.or.jp/>
- 日本臨床工学技士会:<http://www.ja-ces.or.jp/index.php>

医療福祉経営学科・医療福祉マネジメント学科

卒業生のための公開セミナーを今年も行います!

- 日 時:平成24年8月18日【土】 13:00~15:00 懇親会 15:20~16:30
- 場 所:川崎医療福祉大学 6101教室・6102教室
- 内 容:卒業生のためのセミナー2012
テーマ「病院環境の変化における医療事務職としての役割」
- 講 師:神野禪氏(瀬戸内海病院地域連携室勤務)
- 対 象:医療福祉マネジメント学科・医療福祉経営学科卒業生
- 参加費:無料
- 連絡先:医療福祉経営学科
- T E L :086-462-1111
- 内 線:55055 (太田 英子)・54070 (荒谷 真由美)・54611 (太田 博美)

医療秘書学科

日本医療秘書実務学会第3回全国大会

- 日 時:平成24年8月25日【土】 12:00~17:10
平成24年8月26日【日】 9:00~14:10
- 会 場:川崎医療福祉大学 講義棟2601教室
- コメント:医療秘書職や医療事務職に関心を持つ人々が相互に啓発しあい、医療機関や社会への貢献を目的として設立された学会です。今回は、九州大学医学研究院教授の荒木登茂子先生による基調講演「医療におけるコミュニケーションの重要性」および研究発表(15件)を予定しています。
詳細は、<http://jsams.jp/wp/> に掲載しています。
- 問合せ先:〒701-0193 岡山県倉敷市松島288
川崎医療福祉大学 医療秘書学研究室 学会事務局
- e-mail:office@jsams.jp

医療福祉デザイン学科

▶第10回医療福祉デザイン学科卒業制作展

【学内展】

- 会 期:平成25年1月22日(火)~1月25日(金)
- 会 場:川崎医療福祉大学4階展示ホール

【学外展】

- 会 期:平成25年2月26日(火)~3月3日(日)
- 会 場:倉敷市立美術館第3展示室

▶ギャラリー「ホリスティック」展覧会日程

- 会 場:川崎医科大学附属病院3階(採血・採尿センター前)

【片山之男展】

- 会 期:平成24年8月1日(水)~8月31日(金)

【医療福祉デザイン学科の実験展】

- 会 期:平成24年9月3日(月)~9月28日(金)

【佐藤智美展】

- 会 期:平成24年11月1日(木)~11月30日(金)

医療情報学科

医療情報技師について

毎年8月に実施される医療情報技師能力検定試験に向けて、4月~8月の期間で講習会を実施しています。興味のある方はお問い合わせください。

- 連絡先:医療情報学科実習準備室
- TEL:086-462-1111 (内線54310) ●E-mail:hinfo@kwmw.jp

教務課

平成24年度 川崎医療福祉大学 教養講座

講座名:『日米の文化・習慣を比べてみましょう』

▶ 1回目:「日米の文化・生活の比較」

- **概要:** 日本在住も長くなりました。その間、日本の大学で働き、日本で子育てをし、米国と日本の文化や生活の違いをたくさん感じてきました。米国人から見た日本のとても素晴らしいこと、とても驚いたことなどをお話します。

▶ 2回目:「おもしろすぎる！英語とカタカナの違い」

- **概要:** みなさんが普段よく使っている日常英語のような「カタカナ」は、実は米国では全く使われていない「ニホンゴ」であることが多いのです。和製英語というのでしょうか？日本でのおもしろい英語の使われ方を解説し、米国人から見た日本文化の特徴を考えてみましょう。

- **講師:** 本学 健康体育学科 准教授 マイケル・クレメニック
- **アシスタント:** 本学 健康体育学科 講師 桃原 司
- **日程:** 平成24年11月10日(土)、17日(土) 10:30~12:00 全2回
- **会場:** 川崎医療福祉大学 講義棟4602教室
- **対象:** 一般市民 ● **定員:** なし ● **主催:** 川崎医療福祉大学
- **受講料:** 無料
- **申込方法:** 事前申し込み不要(当日、受付カードに記入)
- **お問い合わせ:**
〒701-0193 倉敷市松島288 川崎医療福祉大学 公開講座係
- **TEL:** 086-464-1021 (直通) ● **FAX:** 086-462-1193
- **E-mail:** kyomuka@mw.kawasaki-m.ac.jp
- **URL** <http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/>
- **連携講座:**
岡山県生涯学習大学連携講座
<http://www.pal.pref.okayama.jp/nobi/index.html>
倉敷市大学連携講座
<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=11923>

平成24年度 川崎医療福祉大学 大学公開講座

講座名:『思春期のころと病について

—“悩み”と“病”の見分け方とその支援—』

- **講師:** 川崎医科大学 精神科学教室 教授 青木 省三
- **司会・進行:** 本学 学生部長 長尾 憲樹
- **コーディネーター:** 本学 エクステンションセンター長 金光 義弘
- **日程:** 平成24年10月27日(土) 13:00~15:00
- **会場:** 川崎医療福祉大学 講義棟2601教室
- **対象:** 一般市民
- **定員:** なし
- **主催:** 川崎医療福祉大学
- **後援(予定):** 岡山県、岡山県教育委員会、倉敷市、倉敷市教育委員会、社会福祉法人岡山県社会福祉協議会、社会福祉法人倉敷市社会福祉協議会、山陽新聞社
- **受講料:** 無料
- **申込方法:** 事前申し込み不要(当日、受付カードに記入)
- **お問い合わせ:**
〒701-0193 倉敷市松島288 川崎医療福祉大学 公開講座係
- **TEL:** 086-464-1021 (直通)
- **FAX:** 086-462-1193
- **E-mail:** kyomuka@mw.kawasaki-m.ac.jp
- **URL** <http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/>
- **連携講座:**
岡山県生涯学習大学連携講座
<http://www.pal.pref.okayama.jp/nobi/index.html>
倉敷市大学連携講座
<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?menuid=11923>

平成24年度川崎医療福祉大学公開セミナー

開催日	テーマ及び内容	講師	対象	定員	参加費	場所	連絡先
後期:10月9日・16日・23日・30日 (火曜日) 10:00~12:00	「中高年者のための水中運動」	教授 小野寺 昇	地域の皆様	各30名	1回 500円	福祉大 温水プール	健康体育学科 TEL:086-462-1111 内線:54531(健康体育学科実習室) 締切:セミナー各日の前日
秋期:9月12日・19日・26日・10月17日・24日・31日 (水曜日) 10:00~12:20	「ヘルシークッキング」 食事をおいしく、そして楽しく食べられることは、イキイキとした生活を送り、健康寿命を延ばすことに繋がります。私たちと一緒に、高齢者向けのソフト食を作ってみませんか!! 第1回:説明会・顔合わせ・デザート作り 第2回~6回:第2回目以降の献立はテキスト(三宅妙子編著『からだに優しい味わいレシピ』大学教育出版)の中から選んで頂き、みなさんと一緒に考えていきます。	准教授 三宅 妙子	【秋期】 一般 栄養士・管理栄養士 調理師・調理員 在宅生活支援者等	約20名 (先着順)	合計 4,500円 (材料・ テキスト代)	本館棟3階東 調理実習室	臨床栄養学科(担当:三宅妙子) FAX:086-464-1109 (9階中央教員秘書室) 申し込みはFAXでお願いします。 秋期締切:9月5日(水) お申し込み頂いた方には、後日詳細を連絡します。
9月29日(土) 10:30~12:00	「緊急時における栄養士の役割 ~「炊き出し給食」の経験を通して~ (兼:臨床栄養学科特別講義)	南相馬市教育委員会 事務局学校教育課 主任栄養士 鈴木 美智代 南相馬市立鹿島中学校 栄養教諭 小泉 弘子	臨床栄養学科の 在學生と卒業生 栄養士・管理栄養士 一般	なし	無 料	4602講義室	臨床栄養学科 TEL:086-462-1111 内線:54905(坂本) E-mail:asanoh@mw.kawasaki-m.ac.jp

平成23年度 川崎医療福祉大学同窓会 決算報告

一般会計

(単位:円)

▶ 収入

項目	予算額	決算額	差引過不足	備考
前年度繰越金	11,100,656	11,100,656	0	郵便普通預金/中銀普通預金
同窓会費(H22年度卒業生)	12,510,000	7,785,984	△ 4,724,016	15,000円×519名(既卒・大学院卒を含む)
預金利息	0	3,852	3,852	中銀普通801円/郵便局3,051円
HCD陶芸教室参加費	0	18,000	18,000	500円×36件
収入合計	23,610,656	18,908,492	△ 4,702,164	

▶ 支出

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引過不足	備考
会 計				
印刷費	35,000	21,000	14,000	振込用紙印刷5,000枚
郵送費	50,000	40,100	9,900	H23年度保護者宛二回目入会案内463通(未納のみ) /会費返金6件
① 合計	85,000	61,100	23,900	
事 務 局				
行動費	700,000	450,380	249,620	交通費/行動費等
会議費	30,000	15,141	14,859	会議用飲物弁当等
郵送費	20,000	13,030	6,970	会議案内/議事録/会報原稿依頼/その他
事務用品費	300,000	301,562	△ 1,562	封筒/コピー用紙/宛名ラベル/インクカードリッジ/文具等
電話代	50,000	33,059	16,941	同窓会直通
人件費	800,000	656,050	143,950	
支部活動援助費	1,000,000	800,502	199,498	九州/関東/広島県/健康体育学科/臨床栄養学科/医療福祉マネジメント学科
予備費	150,000	26,207	123,793	震災安否確認経費
第5回HCD開催費	1,200,000	313,683	886,317	イベント/金券/カメラ・プリンター/横断幕/震災募金/菓子飲物等
② 合計	4,250,000	2,609,614	1,640,386	
渉外調査局				
個人情報保護法対策費	120,000	129,150	△ 9,150	会報同封用調査はがき/目隠しシール
③ 合計	120,000	129,150	△ 9,150	
企 画 局				
会報作成費	854,000	810,495	43,505	13,300部
会報郵送費	1,105,000	1,046,115	58,885	封入発送12,500通/名誉教授・他大学同窓会
卒業記念品費	863,000	821,275	41,725	印鑑付ボールペン950本
ホームページ管理費	200,000	0	200,000	
④ 合計	3,022,000	2,677,885	144,115	
支出合計 (①+②+③+④)	7,477,000	5,477,749	1,999,251	

(単位:円)

▶ 繰越金

項目	決算額	備考
郵便普通預金	8,462,414	
中国銀行普通預金	4,968,329	
繰越金合計	13,430,743	

特別会計

(単位:円)

項目	繰越	収入	決算額	備考
積立金 1	30,283,258		30,283,258	中国銀行定期預金 1
1 利息		14,536	14,536	2011/9/3
積立金 2	20,051,223		20,051,223	中国銀行定期預金 2
2 利息		4,826	4,826	2012/3/23
合計	50,334,481	19,362	50,353,843	

会計からお知らせ

同窓会活動はすべて会費で運営されています。会費振込は下記口座で常時受付けています。氏名・学籍番号を明記して終身会費(15,000円)納入をお願いいたします。
中国銀行川崎学園出張所(普) 1269664 川崎医療福祉大学同窓会

渉外調査局からお知らせ

住所・氏名等変更のある方は同封ハガキにご記入のうえ同窓会まで郵送してください。メール・FAXも受け付けます。

住所不明者

Table with 6 columns: 学科 (Subject), 名前 (Name), 名前 (Name), 名前 (Name), 名前 (Name), 名前 (Name). It lists names of individuals across various subjects and categories.

お願い

以上の方々の住所が、現在不明になっています。ご存知の方は、ご本人にご確認のうえ、同窓会までご連絡ください。TEL・FAX:086-462-8541 e-mail:dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

同窓会支部の動き。

広島県支部

健康体育学科9期生 西村 一樹

同窓生の皆様は、元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。この度、広島支部の支部長を仰せ付けられました健康体育学科9期生の西村一樹と申します。微力ながら同窓会、特に広島県支部を盛り上げていきたいと思っております。広島支部と同様、今後とも宜しくお願い申し上げます。

さて、広島支部では、平成23年12月17日に備後地域を対象に、また平成24年1月21日に広島県全域を対象にした同窓会を開催しました。いずれの会も懐かしい顔と近況報告などを話題にお酒も進みとても盛り上がりました。

来年の広島支部同窓会も今年と同様に12月中旬に備後地域を対象に、1月下旬に広島県全域を対象として開催する予定にしております。詳細については、それぞれ郵送にて御連絡させて頂く予定です。皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。また、広島支部に対するご意見、ご要望などがございましたら、同窓会(dosokai@mw.kawasaki-n.ac.jp)までご連絡ください。

九州支部

医療福祉学科1期生 藤田 曜生

こんにちは、九州支部長の1期生の藤田です。宜しく御願います。

九州支部を引き継ぎ、2年が経過しようとしています。3年目に向け、定着にはほど遠いかも知れませんが、少しずつ微力ではありますが、情報発信出来ればと考えています。また、コミュニケーション手段として、facebook等を使用するのやり取りも検討しています。毎年、九州支部は11月の連休時に同窓会を開催しています。ご案内自体は10月下旬から11月初旬になりますが、皆さま御予定がつかない場合は是非ご参加してみてください。また、不参加の場合も近況報告を往復葉書に記載して頂ければ、代読等可能です。

なお、九州支部参加規則は、特に制限はありません。御両親が九州出身だけでも構いません。同窓会等の案内は大学のHPや各自宅に案内のハガキが来ると思いますが、内容を参照させて頂きたい。そして、時には大学のHP等、近況等を皆様方で探して頂けることを。御質問・御要望等は、(afujita@eha.med.kyushu-u.ac.jp)まで。

関東支部

健康体育学科9期生 河野 寛

川崎医療福祉大学OB・OGの方々、いかがお過ごしでしょうか。川崎医療福祉大学同窓会関東支部長の河野です。昨年8月に関東支部会を開催することができました。参加者は5名程度でしたが、これまでも参加して下さった方が多く、今後の活動について話し合う良い機会となりました。

今年度の関東支部会も8月頃を予定しております。詳細につきましては、7月頃にハガキにて案内を送付させていただきます。また、ホームページ(同窓会本部: <http://www.kawasaki-n.ac.jp/mwds/>)にも内容等を掲載いたします。お誘い合わせの上奮ってご参加ください。ご意見、ご質問などがございましたら、河野寛(hiroshi@aoni.waseda.jp)までご連絡ください。

臨床栄養学科支部

臨床栄養学科1期生 津田 和美



平成24年2月5日(日)ホテルグランヴィア岡山において、初代臨床栄養学科長、守田哲朗先生の退職記念祝賀会

が川崎医療短大栄養科同窓会合同で開催されました。

守田先生は臨床栄養学科の前身である川崎医療短期大学栄養科学科長、川崎医療福祉大学臨床栄養科学科長を歴任され、その後、福祉大副学長、短大学長もお務めになり、川崎学園に39年という長きに渡りご尽力されて来られました。

祝賀会当日は先生方17名、短大同窓生52名、福祉大同窓生43名(1期6名、2期6名、3期3名、4期4名、5期2名、6期2名、7期4名、8期4名、9期3名、10期1名、11期1名、12期2名、13期1名、14期1名)の出席がありました。

先生方から祝辞をいただき、守田先生からも挨拶をいただきました。中には祝辞の中で守田先生への感謝の思いから涙される先生もいらっしゃいました。守田先生の祝賀会に駆けつけてくださった先生方の中には久々にお目にかかる先生もいらっしゃり、同窓生たちと思い出話に花が咲いていました。また守田先生を囲んで短大生と福祉大生とが交流を持つことができ、盛会のうちに終幕することができました。

守田先生、長い間本当にお疲れ様でした。そして私達同窓生を温かく見守り育んでくださりありがとうございました。いつまでもお元気で私たちの憧れの先生でいてください。また出席くださった諸先生方、短大の先輩方、福祉大同窓生の皆さんありがとうございました。

健康体育学科支部



平成24年2月11日(土)に「第1回健康体育学科同窓生の集い」と題し、川崎医療福祉大学同窓会健康体育支部の総会・懇親会が開催されました。これまでゼミや学年ごとに集まる同窓会はありませんでしたが、学科全体の同窓会はありませんでした。

昨年は大学創立20周年、今年は21年目となり、健康体育学科の卒業生は千人を超えました。卒業生たちの職種は

多種多様で、健康づくりに従事する運動指導士、教鞭を執る保健体育科教諭や養護教諭、卒業後に資格を取得し理学療法士や看護師になった卒業生、飲食店の店長や自動車教習所の教官など各方面で活躍しています。最近では、中学校・高等学校の保健体育科教諭として活躍する卒業生に憧れて、健康体育学科を志願し入学する学生もいます。

今回の会には約40名の卒業生が参加しました。遠くは神奈川県や福岡県からの参加でした。総会では役員、規約、今後の活動予定などが紹介され、長尾光城学科長から、「健康体育学科の現状と同窓生への願い」と題した講話がありました。懇親会では、先生方および同窓生同士が交流・親睦を深めると共に、昔の懐かしい話で大変盛り上がりしました。

医療福祉 マネジメント学科支部

医療福祉マネジメント学科1期生

平田 智子

医療福祉マネジメント学科卒業生のみならず、こんにちは。みなさまにおかれましては、医療・福祉・マネジメント等の各分野で活躍のことと思います。

さて、川崎医療福祉大学同窓会の8番目の支部として、医療福祉マネジメント学科支部を設立し、1年が経過しました。本支部設立の目的として、マネジメント

学科卒業生の間で親睦を深め、情報交換を行うことをその1つに掲げております。昨年は、支部設立を記念して、医療福祉経営学科と共催で、卒業生のための公開セミナーおよび懇親会を開催しました。セミナーおよび懇親会には多くの卒業生が参加し、同窓生や先生方と懐かしい思い出話をする良い機会となりました。また、在学生も参加し、卒業生にとっては、先輩から若い刺激を受ける機会となり、同時に在学生にとつては、先輩と話をすることで、就職を身近に考える機会ともなりました。今年は、8月18日に「卒業生のためのセミナー2012」が開催されます。詳細につきましては、セミナー紹介をご覧ください。

以上のような活動に加えまして、医療福祉マネジメント分野への就職を希望する後輩に対する支援を、本支部のもう一つの活動目的に据えております。こちらは、医療福祉経営学科や医療秘書学科と協働し、後輩の就職支援を行う事により、医療福祉マネジメント分野のより一層の発展を目指すものです。是非とも趣旨にご賛同下さいますようお願い致します。

本支部の運営に関しましては、ご意見・ご要望等ございましたら、支部長の平田(Hirata@m.w.kawasak.ac.jp)までご一報下さいますようお願い致します。

医療情報学科学科支部

医療情報学科学科2期生 石井 孝治

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

この度、医療情報学科学科卒業生および医療情報学専攻修了生の親睦や情報交換を図る場として「川崎医療福祉大学同窓会 医療情報学科学科支部」を設立しました。今後、医療情報学科学科卒業生および医療情報学専攻修了生のすべての方々を対象とした同窓会を年1回定期的に開催する予定です。医療情報学科学科支部を同窓生の皆様と共に発展させていきたいと思いますのでよろしくお願ひします。

詳しくはホームページ(医療情報学科学科支部: http://kumw_hit.um.in.jp/alumni_association/index.html)をご覧ください。

川崎医療福祉大学医療情報OB・OG会

【入会方法】

- 左記の内容を記載し、hit_ob@m.w.kawasaki-m.ac.jpへメールしてください。
- 氏名
- 現在働いている施設(会社)名
- 卒業年度
- メールリングリストに使用するメールアドレス

また、「同じ仕事をしている卒業生に相談したい! 苦勞を分かち合いた

い!」という卒業生の声により、「川崎医療福祉大学同窓会 医療情報学科学科支部」の中に、「川崎医療福祉大学医療情報OB・OG会」を設立しました。医療関連、および、医療システム関連の分野で仕事をされておられる卒業生の方々に対象に意見交換の場としてメールリングリストを提供しており、現在約70人の方が登録しています。周囲に相談相手のいない方、新人でわからない事がたくさんある方、気軽に話してみませんか。また、学会や勉強会に参加した方々を対象に、親睦会も行っております。詳しくはホームページ(川崎医療福祉大学医療情報OB・OG会: http://kumw_hit.um.in.jp/obog/index.html)をご覧ください。

本支部の運営に関しましては、ご意見、ご要望等ございましたら、支部長の石井 (shii.kouji@p.fujitsu.com) までご一報くださいませう。よろしくお願ひします。

医療福祉学科学科支部

活動は継続中

兵庫県医療福祉学科学科支部

活動は継続中

《 募金について 》

平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災から1年半になろうとしています。川崎医療福祉大学同窓会では20名あまりの被災報告は受けておりますが、死亡報告は受けておりません。被災された方には一日でも早い復興をお祈りしております。

同窓会といたしまして、昨年度開催いたしましたホームカミングデイで会場に募金箱を設置いたしました。募金箱には同窓生ならびにそのご家族からの善意で合計2,526円の募金が集まりました。この募金は同窓会本部より川崎医療福祉大学ボランティアセンターの方へお渡しいたしましたのでご報告いたします。

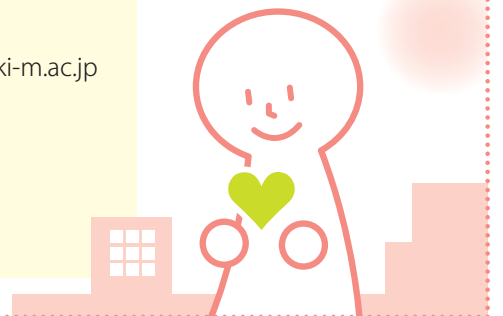
また、川崎医療福祉大学ボランティアセンターでは持続的に災害に対して備えておこうという趣旨で「災害ボランティア支援募金」を募集しているとのことです。学部生のボランティア活動に賛同、カンパしていただける同窓会会員の方は下記まで入金・連絡をお願いいたします。

【川崎医療福祉大学 ボランティアセンター】

〒701-0193 倉敷市松島288川崎医療福祉大学北ウイング7階
TEL:086-462-1111 FAX:086-464-1543 e-mail:magokoro@m.w.kawasaki-m.ac.jp

【支援カンパおよび募金入金先】

中国銀行 川崎学園出張所
口座番号:1298711 (普通)
口座名義:カワサキイリョウフクシダイガクボランティアセンター



アンケートおよび 同窓生からのご意見について

昨年度送付させていただきました会報(第15号)内にて「広告掲載および求人についてのアンケート」を行わせていただきました。アンケートに6通のお返事をいただきましたのでご報告させていただきます。また、その他のご意見、ご質問もいただきましたのでそれについても回答させていただきます。

▶ 広告掲載について

3件の希望がありました。年に1度の会報発行ということで、アンケートのお返事に対しての対応が遅くなり、今回の会報における広告掲載まで話が進みませんでした。大変申し訳ありませんでした。今後、再検討していく予定にしておりますので『広告掲載希望』のある同窓生の方はお気軽にご相談ください。

▶ 求人情報掲載について

求人情報に関しましても希望のお返事をいただきました。しかしながら、求人情報については掲載期限などの問題もあり、年に1度の会報では対応できないということになりました。ホームページ上でのご意見も出ておりますが、会報もホームページも数名で作成管理している状態ですので、情報内容の充実は困難と判断いたしました。今後、ホームページの外部発注・管理も視野に入れ充実させていく予定にしております。

▶ その他

① 郵送方法について

メール便の方が安いのにゆうメールを使用していることについてのご指摘をいただきました。同窓会内でも検討しましたが、メール便は転送サービスをしてもらえません。ゆうメールは転居届が出ていれば新住所の方へ転送してもらえます。3月に約千名の新卒の同窓生が新しい住所へ移転します。その際、卒業式の情報ではほんの一部の会員しか4月からの住所が確定しておらず、ゆうメールの転送サービスの利用目的のために現在もゆうメールを使用しております。

② 同窓会会報について

現在の会報の内容について貴重なご意見をいただきました。各学科からの情報として卒業生が

参加可能なイベントなどの情報だけでなく、学科からの近況も知らせてほしいというご意見をいただきました。これを受けて、今年度からは各学科にお願いして先生からの原稿をのせることにいたしました。一部のコーナーはスタッフの周りだけで作成しているようで不要なのではとの声もありましたが、現在この会報作成に携わっているスタッフはほんの数名です。会報に原稿をのせていただいている方々は同窓会の活動に参加していただく一環として声をかけさせていただいた方ですのでこんな人が同窓会にいるんだと思っただければと思います。また、徐々に学科支部、地方支部が設立しつつあり、各方面で活躍されている方の情報も入りつつあります。「こんな人がここで頑張っているよ!」という情報もありましたら、ぜひともお知らせください。その他、こんな同窓生の集まりをしましたなど、何か会報に載せてもよい、あるいはこんなことを載せてもらいたいという内容や記事がある場合は是非ご一報いただければと思います。



KUMW.

Kawasaki University of Medical Welfare

Staff : 川上 紀子 (感覚矯正 1 期) / 木村 義孝 (医療情報 3 期)
宮原 冬佳 (医療情報 3 期) / 井口 浩範 (医療情報 7 期)
樫部 公一 (医療情報 7 期)

川崎医療福祉大学内同窓会事務局

〒701-0193 岡山県倉敷市松島 288

TEL・FAX : 086 - 462 - 8541

【月・火・水 : 9 時 ~ 12 時以外は留守電になります。】

E-mail : dosokai@mw.kawasaki-m.ac.jp

URL : <http://www.kawasaki-m.ac.jp/mw/ds>

川崎医療福祉大学同窓会会報 vol. 16 2012.August

編集後記 : 毎日蝉の声にぎやかになってきました。東日本大震災に始まった昨年度は、会員の中にも大変な 1 年を過ごされた方がいらっしゃったと思います。その後、いかがお過ごでしょうか? また、昨年に引き続き、復興活動に活躍されている方々がいらっしゃるでしょうか? 今回の会報に同封させていただきましたアンケートが数件ではありますが同窓会本部に届きました。返信くださった方々、ありがとうございます。会報がちゃんと会員の皆さんの手に届いているということが実感できました。アンケート内容については会報内でも報告、お答えさせていただいております。また、アンケートにあったご意見より、新しく各学科からのメッセージも載せるようにいたしました。用紙は同封しておりませんが会報へのご意見・ご要望があればお知らせください。できる範囲で対応させていただきます。